

嘉永三年戌之霜月有ヨリ



四條北側
大進房
顔見世
在言番附

怡

御親儀

書畫三翁

實
千
三番

市
中村富三郎
實川小延治

お客の御の
目録は多志の
人目下開大
剛夫の御の
三幸余田
彦と彦太

花街撰劇集

攷日 續九卷

智恵と清と老成達
は曾て皆た書畫界
の名家なり。三翁は
鬼一法眼が氏門に傳
ゆり、高橋川友村
武藏守の御の御

英傑三略巻

全三部

切狂言

伊乃志の廓文章

全四巻

筆信者

並木左門

筆信者

全史朗

ふり
三

世家去の大助

ふり
三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

三

中村富三郎

撰完和泉